

# 令和4年8月 青葉区議員団会議

## 次 第

日時：令和4年8月31日（水）14時～  
（Web会議）

議長 赤野 たかし 議員

### 報告事項

- ・ 美しが丘二丁目地区のまちづくりの取組状況について（資料1）  
【建築局住宅再生課】
- ・ 新型コロナウイルス感染症に係る青葉区の状況について（資料2）  
【福祉保健課】
- ・ 青葉区民まつり及び青葉区民マラソン大会の開催について（資料3）  
【地域振興課】

### その他

- ・ 青葉警察署管内の情勢について（資料4）  
【青葉警察署】
- ・ 青葉区火災・救急状況（令和4年8月21日現在）（資料5）  
【青葉消防署】

### 資料配付

- ・ 横浜市人口ニュース（令和4年8月1日現在）（資料6）

## 美しが丘二丁目地区のまちづくりの取組状況について

### 1 趣旨

本市では、横浜市北部地域の田園都市線沿線の郊外住宅地において、「次世代郊外まちづくりの推進に関する協定（第3期）」（※1）に基づき、「田園都市で暮らす、働く、楽しむ」をテーマにまちづくりを進めています。

美しが丘二丁目地区においては、次世代郊外まちづくり基本構想 2013 に掲げられた「コミュニティ・リビング・モデル」（※2）の実現に向け、本地区のまちづくりに資する建物用途の誘導や歩行者公的空間等の整備を図るため、元石川郵政宿舍跡地で地区計画等の都市計画の策定を進めてきました。

この件については、令和4年8月26日の都市計画審議会において審議されましたので、その内容について報告します。

### 2 本地区の概要

青葉区美しが丘二丁目地内 約4,0ha（元石川郵政宿舍跡地）

### 3 地区計画等の内容について（概要は次ページ以降参照）

#### ・地区計画の決定

業務や生活支援などの機能を誘導（用途の制限、容積率の最高限度の緩和、高さの最高限度の緩和等）

安全で快適な歩行者空間のネットワークの形成（歩道状空地、広場の整備）

#### ・用途地域の変更 第一種中高層住居専用地域から第二種住居地域に変更

#### ・高度地区 第3種高度地区から第4種高度地区に変更



位置図

### 4 土地の公募売却及び今後の協議について

土地所有者である国家公務員共済組合連合会により、今後、公募売却が行われると聞いていますが、スケジュールは現時点で未定と聞いています。本市は、新しい土地所有者が決まり次第、地区計画の内容に沿って事業計画に関する協議を進めていきます。

#### （※1）次世代郊外まちづくりの推進に関する協定

「次世代郊外まちづくり」は、既存のまちが抱える様々な課題を産学公民連携によって解決していく、住民参加型・課題解決型のプロジェクトです。東急株式会社と本市は、「『次世代郊外まちづくり』の推進に関する協定」を平成24年4月に締結し、平成29年4月、令和4年4月に更新しています。（協定期間：令和4年～令和9年）

#### （※2）コミュニティ・リビング・モデル

歩いて暮らせる範囲に、買い物、福祉、医療、子育て、コミュニティ活動など、地域に必要な機能を適切に配置し、それらを密接に結合させていく考え方で「次世代郊外まちづくり」を進める上で、主要な理念として位置付けています。





高さの最高限度	<p>1 建築物の高さは、15mを超えてはならない。ただし、誘導用途に供する部分の床面積の合計が1,000㎡以上の建築物の高さは、20m以下とすることができる。</p> <p>2 建築物の各部分の高さは、当該建築物の各部分から前面道路の中心線又は隣地境界線までの真北方向の水平距離に0.6を乗じて得たものに7mを加えたもの以下としなければならない。</p>	<p>1 建築物の高さは、15mを超えてはならない。ただし、誘導用途に供する部分の床面積の合計が500㎡以上の建築物の高さは、次に掲げる地盤面の高さの区分に応じ、当該区分に定める数値以下とする。</p> <p>(1) 地盤面の高さが東京湾平均海面から62mの高さより低い場合 20m</p> <p>(2) 地盤面の高さが、東京湾平均海面から62mの高さ以上であり、かつ、東京湾平均海面から67mの高さ以下である場合 東京湾平均海面から82mの高さから地盤面の高さを減じた数値</p> <p>(3) 地盤面の高さが東京湾平均海面から67mの高さより高い場合 15m</p> <p>2 建築物の各部分の高さは、当該建築物の各部分から前面道路の中心線又は隣地境界線までの真北方向の水平距離に0.6を乗じて得たものに7mを加えたもの以下としなければならない。</p>
形態意匠の制限	<p>1 本地区計画の区域全体及び周辺の景観との調和に配慮するための建築物等に関する制限（建築物の低層部の設え、壁面の分節や色彩、建築設備・駐車場等の外観等）</p> <p>2 地区の景観及び地区外からの景観を阻害しないための屋外広告物に関する制限（設置位置、照明等）</p>	
垣又はさくの構造の制限	<p>垣又はさくの構造は、生け垣、フェンスその他これらに類する美観を損ねるおそれのないものとする。</p>	
緑化率の最低限度	100分の15	

<別図1> 地区施設の配置及び規模に関する図



凡例

	地区計画の区域・地区整備計画の区域
	歩道状空地1（幅員3.0m 延長約550m）
	歩道状空地2（幅員2.0m 延長約140m）
	歩道状空地3（幅員2.0m 延長約165m）
	歩行者用通路（幅員2.0m 延長約165m）
	広場（青空又は一部非青空 約500㎡）

<別図2> 地区の区分及び壁面の位置の制限に関する図



凡例

	地区計画の区域・地区整備計画の区域	
	1号壁面	地盤面からの高さ15m未満の部分 道路境界線より5m以上 地盤面からの高さ15m以上の部分 道路境界線より10m以上
	2号壁面	地盤面からの高さ15m未満の部分 隣地境界線より5m以上 地盤面からの高さ15m以上の部分 隣地境界線より10m以上

# 都市計画案の概要（2/2）

※本資料は一部簡略化しています。

## 2 用途地域の変更

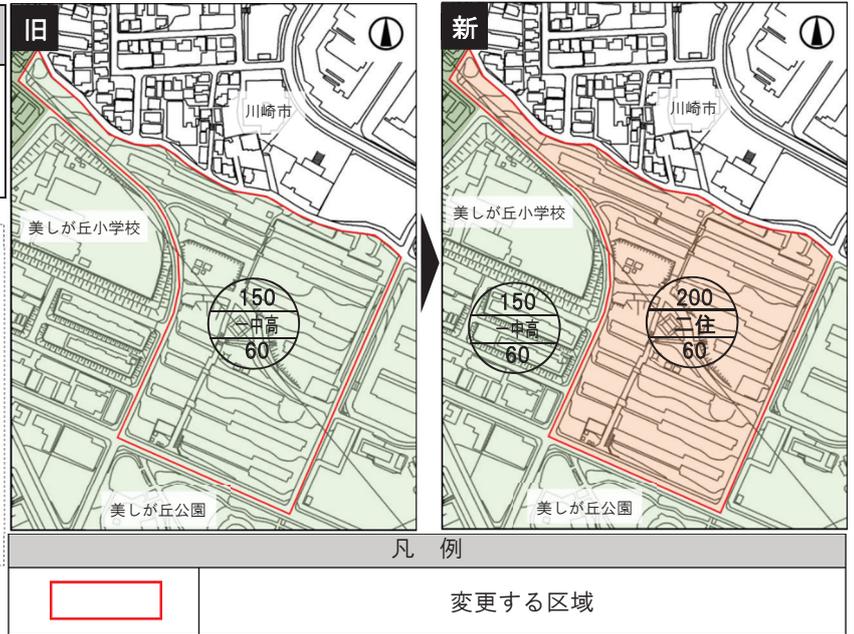
旧（変更前） [容積率/建蔽率] %	新（変更後） [容積率/建蔽率] %	面積
第一種中高層 住居専用地域 [150/60]	第二種住居地域 [200/60]	約 4.0ha

用途地域とは、都市機能の維持増進、住環境の保護等を目的とした土地の合理的利用を図るため、建築物の用途や容積率、建蔽率等を定めている地域のことです。

第一種中高層住居専用地域とは、中高層住宅に係る良好な住居の環境を保護するため定める地域です。

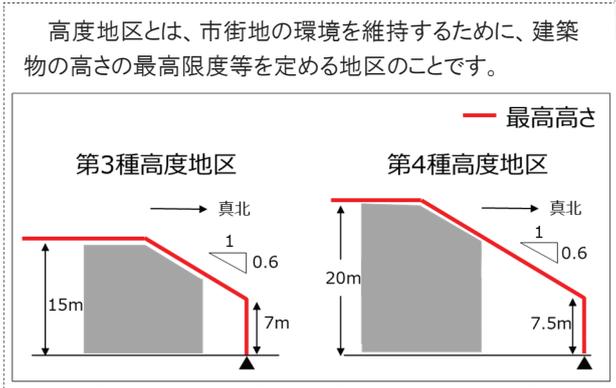
第二種住居地域とは、主として住居の環境を保護するため定める地域です。

※ただし、地区計画により一定の条件の元、緩和や制限を定めます。

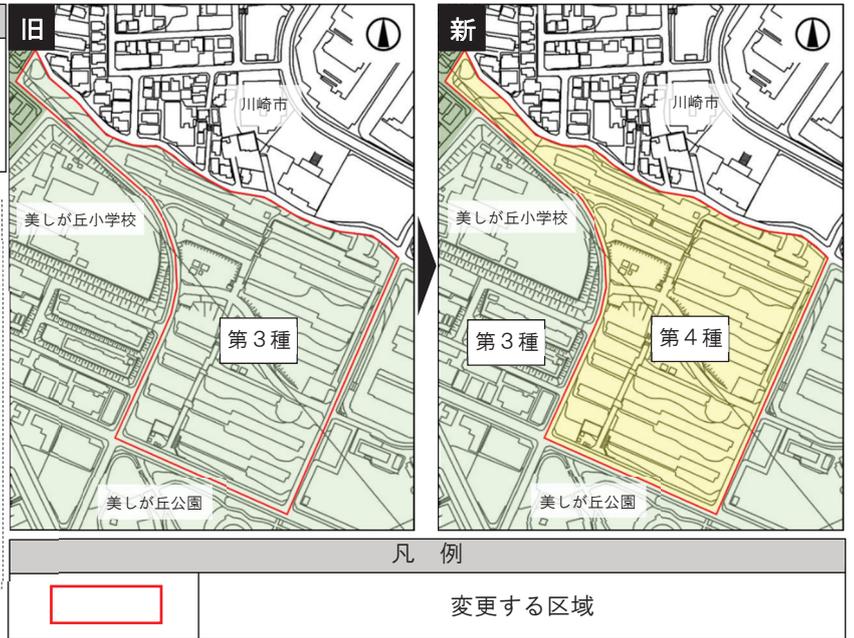


## 3 高度地区の変更

旧（変更前）	新（変更後）	面積
第3種高度地区 [最高高さ 15m]	第4種高度地区 [最高高さ 20m]	約 4.0ha

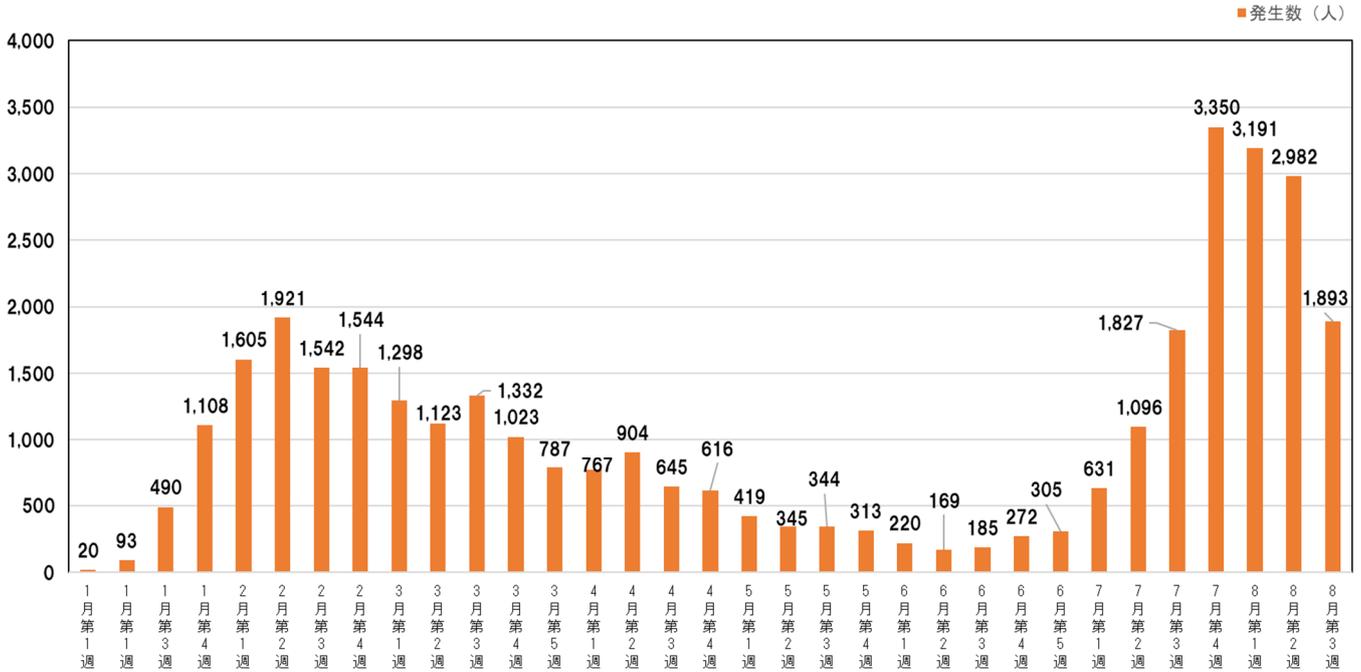


※ただし、地区計画により一定の条件の元、制限を定めます。



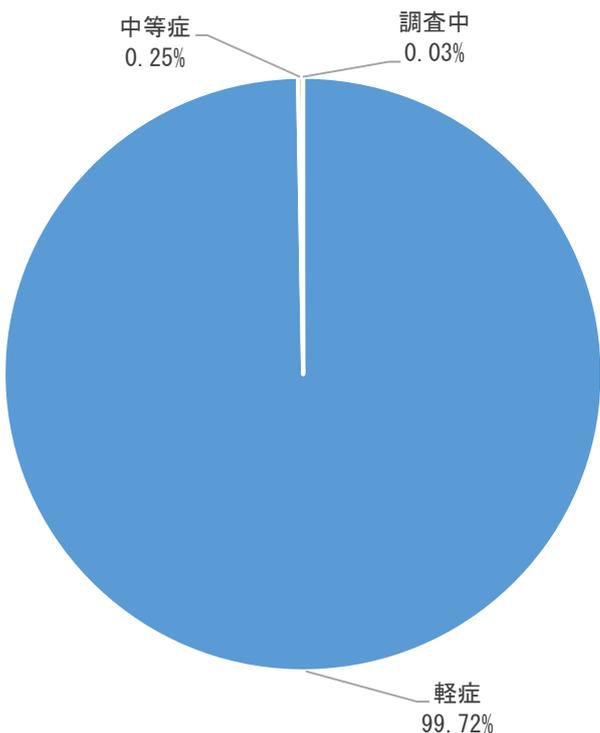
## 新型コロナウイルス感染症に係る青葉区の状況について

### 1 発生数の推移



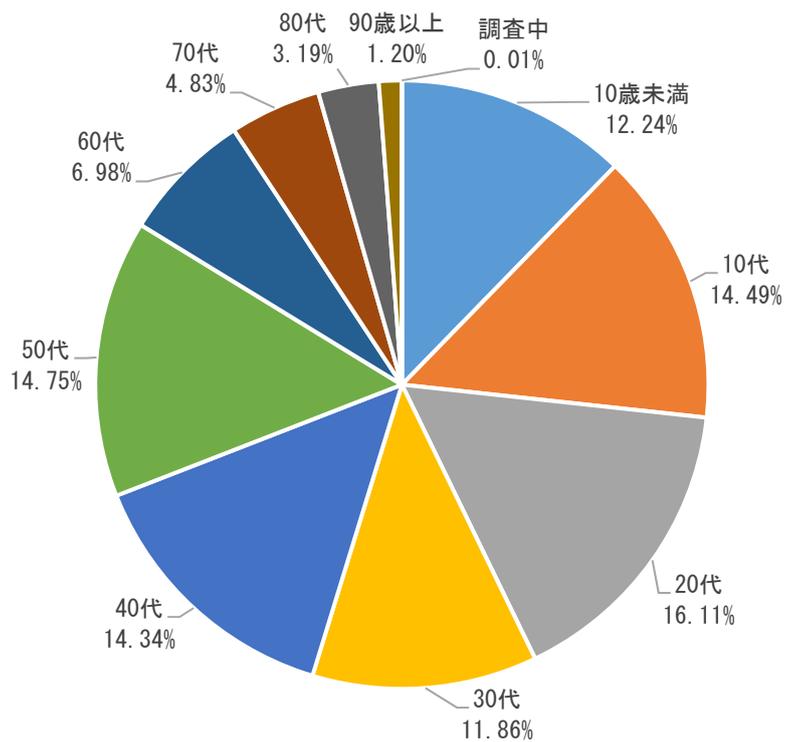
### 2 陽性確定時の症状の割合

(令和4年7月1日から令和4年8月21日までの記者発表分)



### 3 陽性者の年代別の割合

(令和4年7月1日から令和4年8月21日までの記者発表分)



## 青葉区民まつり 2022 及び第9回青葉区民マラソン大会の実施について（情報提供）

令和4年度は、3年ぶりに青葉区民まつりを開催する予定です。また、青葉区民マラソン大会については、昨年度はオンラインで開催しましたが、3年ぶりに通常開催に向けて検討を行っていますので、情報共有させていただきます。

### 1 青葉区民まつり 2022

(1) 日時

令和4年11月3日（木・祝） 9時45分から15時まで ※荒天中止

(2) 主催・共催等

ア 主催 青葉ふるさと協議会（青葉区民まつり運営委員会）

イ 共催 青葉区役所

(3) 会場

青葉区役所周辺（第1駐車場、第2駐車場、区民ホール）

(4) テーマ

地域の力 ～共に進もう心の絆を青葉から～

(5) その他

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場内での飲食はできません。飲食関係が減少する代わりに、子どもたちが楽しめる企画の充実を図ります。その他、手指消毒など、神奈川県公表の「イベントに係る感染防止対策」を参考に感染対策を講じます。

### 2 第9回青葉区民マラソン大会

(1) 日時

令和4年11月27日（日） 9時05分スタート ※荒天中止

(2) 主催・共催等

ア 主催 青葉ふるさと協議会（青葉区民マラソン運営委員会）

イ 共催 青葉区役所・横浜マラソン組織委員会

(3) 受付・スタート会場

青葉区庁舎1階 区民ホール・青葉区役所第1駐車場

(4) アンバサダー

青葉区ゆかりのオリンピック有森裕子氏

(5) その他

- ・ 日本陸上連盟が公表しているガイドラインに基づき、感染対策を講じます。
- ・ 7月25日（月）7時00分に参加者募集を開始し、即日定員（1,000名）に達しました。
- ・ 大会の協賛者から成績優秀者に向けて、豪華賞品を多数ご用意しています。



## 青葉警察署管内の情勢について

令和4年8月31日  
青葉警察署  
045(972)0110

## 1 防犯関係

(1) 刑法犯認知状況(令和4年7月末・暫定値) (件)

青葉区内	凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他	合計
令和3年	0	24	270	37	11	43	385
令和4年	2	26	319	49	8	51	455



(2) 主な窃盗犯認知状況(令和4年7月末・暫定値) (件)

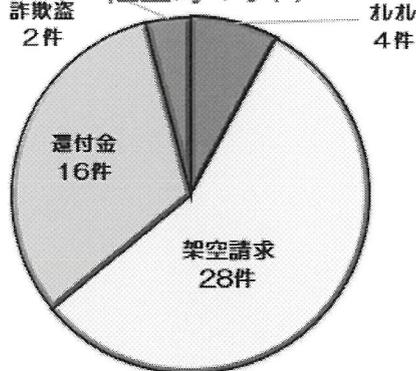
青葉区内	空き巣	忍び込み	車上ねらい	自動車盗	オートバイ盗	自転車盗
令和3年	16	7	10	2	9	65
令和4年	14	9	12	2	22	75

(3) 特殊詐欺認知状況(令和4年7月末・暫定値)

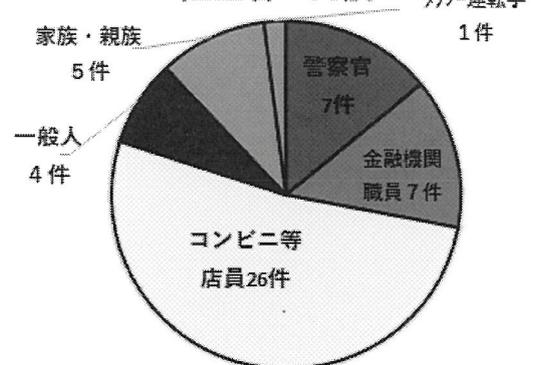
青葉区内	オレオレ	キャッシュカード 詐欺盗	預貯金	還付金	その他	総数	被害金額
令和3年	7件	1件	3件	9件	1件	21件	約4,300万円
令和4年	13件	0件	1件	26件	0件	40件	約6,700万円

※ 特殊詐欺阻止状況(令和4年7月末時点)  
警察官、金融機関職員、コンビニ店員、家族等による阻止事案  
50件(前年同期比+11件、県下2位)

阻止時の手口



阻止者の内訳



(4) 主な検挙事例

- ・ 34歳外国人男性による連続強制わいせつ事件
- ・ つきまとい行為に端を発したドラッグストア店員に対する暴行事件
- ・ 17歳少年による特殊詐欺(息子騙り)、窃盗(払い出し)事件
- ・ 22歳大学生による詐欺未遂(現金交付型)事件
- ・ 1都7県にわたる広域窃盗(空き巣)事件
- ・ 横浜市北部を中心とした一般住宅対象の空き巣事件
- ・ 高層マンションを対象とした窃盗常習者による空き巣事件

# 騙されるな! 詐欺に注意!



## オレオレ詐欺

「カバンを置き忘れた！」  
「〇〇（息子・娘・孫の名前等）  
だけど！」



## 還付金詐欺

「累積医療費の戻りがあります！」  
「ATMで手続きが出来ます！」



## 架空請求詐欺



「ウイルスに感染した！」  
「当選金が受け取れる！」



# これらは全部サギです!

犯人は電話で親族や官公庁の職員等を騙ります!

# 私たちはダマされません!

特殊詐欺撲滅

〇 〇 〇 〇 会 × 青 葉 警 察 署

## 交通事故発生状況（7月末）

### 【青葉区内】

	件数	死者数	負傷者数
令和4年	306	0	351
令和3年	345	0	387
前年同期比	-39	±0	-36

### 【神奈川県内】

	件数	死者数	負傷者数
令和4年	11,915	64	13,705
令和3年	12,329	70	14,214
前年同期比	-414	-6	-509

※ 数値については暫定値となります

## 5 青葉警察署管内の交通事故の特徴

### (1) 横断歩道横断中の事故

昨年の管内の横断歩道横断中の事故の発生件数は、57件で県内54警察署のうち最も多かった。

本年についても、7月末現在の発生件数は、34件で県内の警察署のうち最も多い。

### (2) 二輪車に関する事故

二輪車に関する事故の発生件数は85件（7月末現在）であり、事故全体の約28パーセントを占めている。

## 6 青葉警察署 令和4年交通事故抑止重点

### (1) 横断歩行者事故防止対策

### (2) 二輪車事故防止対策

### (3) 自転車のマナー向上対策





# 資料 5

青葉区議員団会議資料

令和4年8月31日

## 青葉区 火災・救急状況

令和4年8月21日(日)現在

青葉区内 火災発生状況				
年 別	令和4年	令和3年	増△減	
件 数	19件	28件	△ 9件	
火災種別	建物	13件	21件	△ 8件
	林野	0件	0件	0件
	車両	2件	2件	0件
	船舶	0件	0件	0件
	航空機	0件	0件	0件
	その他	4件	5件	△ 1件
損害	焼損床面積	89㎡	169㎡	△ 80㎡
	死者	0人	0人	0人
	焼死等	0人	0人	0人
	放火自殺	0人	0人	0人
	負傷者	5人	6人	△ 1人

横浜市内 火災発生状況				
年 別	令和4年	令和3年	増△減	
件 数	402件	473件	△ 71件	
火災種別	建物	269件	314件	△ 45件
	林野	0件	0件	0件
	車両	42件	41件	1件
	船舶	0件	2件	△ 2件
	航空機	0件	0件	0件
	その他	91件	116件	△ 25件
損害	焼損床面積	3,373㎡	7,278㎡	△ 3,905㎡
	死者	8人	14人	△ 6人
	焼死等	7人	14人	△ 7人
	放火自殺	1人	0人	1人
	負傷者	67人	80人	△ 13人

青葉区内 主な出火原因				
年 別	令和4年	令和3年	増△減	
1	こんろ	5件	5件	0件
2	排気管	2件	1件	1件
3	たばこ	2件	2件	0件
4	電気機器	2件	4件	△ 2件
5	電灯・電話等の配線	1件	2件	△ 1件

横浜市内 主な出火原因				
年 別	令和4年	令和3年	増△減	
1	たばこ	61件	72件	△ 11件
2	放火(疑い含む)	52件	79件	△ 27件
3	電気機器	52件	36件	16件
4	こんろ	44件	61件	△ 17件
5	ストーブ	20件	18件	2件

青葉区内 救急状況				
年 別	令和4年	令和3年	増△減	
件 数	9,601件	7,780件	1,821件	
急病	6,719件	5,244件	1,475件	
交通事故	346件	327件	19件	
一般負傷	1,722件	1,472件	250件	
その他	814件	737件	77件	

横浜市内 救急状況				
年 別	令和4年	令和3年	増△減	
件 数	156,585件	128,825件	27,760件	
急病	112,537件	89,396件	23,141件	
交通事故	5,429件	5,390件	39件	
一般負傷	26,993件	22,888件	4,105件	
その他	11,626件	11,151件	475件	

行政区別 火災発生状況				
年 別	令和4年	令和3年	増△減	
合計	402件	473件	△ 71件	
鶴見	31件	30件	1件	
神奈川	33件	29件	4件	
西	21件	25件	△ 4件	
中	31件	52件	△ 21件	
南	16件	27件	△ 11件	
港南	22件	33件	△ 11件	
保土ヶ谷	23件	27件	△ 4件	
旭	23件	32件	△ 9件	
磯子	15件	20件	△ 5件	
金沢	15件	28件	△ 13件	
港北	42件	39件	3件	
緑	20件	13件	7件	
青葉	19件	28件	△ 9件	
都筑	15件	20件	△ 5件	
戸塚	40件	27件	13件	
栄	14件	9件	5件	
泉	14件	18件	△ 4件	
瀬谷	8件	16件	△ 8件	

行政区別 救急状況				
年 別	令和4年	令和3年	増△減	
鶴見	11,676件	9,533件	2,143件	
神奈川	9,722件	8,268件	1,454件	
西	6,381件	4,924件	1,457件	
中	11,218件	9,736件	1,482件	
南	9,941件	8,178件	1,763件	
港南	9,162件	7,344件	1,818件	
保土ヶ谷	8,720件	7,230件	1,490件	
旭	10,391件	8,573件	1,818件	
磯子	7,131件	5,801件	1,330件	
金沢	8,186件	7,088件	1,098件	
港北	12,454件	10,470件	1,984件	
緑	7,075件	5,719件	1,356件	
青葉	9,601件	7,780件	1,821件	
都筑	6,699件	5,300件	1,399件	
戸塚	11,470件	9,510件	1,960件	
栄	4,903件	3,995件	908件	
泉	6,476件	5,015件	1,461件	
瀬谷	5,352件	4,327件	1,025件	
市外	23件	34件	△ 11件	

※本年数値は速報のため、変更することがあります。

横浜市青葉消防署

## 横浜市人口ニュース No.1152(令和4年8月1日現在)

横浜市政策局総務部統計情報課 TEL(045)671-4201

人口総数

3,773,607 人

対前月比  $\Delta 66$  人  $\downarrow$   
対前年同月比  $\Delta 4,442$  人  $\downarrow$ 

世帯総数 1,781,296 世帯

※令和2年国勢調査結果(確定値)を基礎とし、住民基本台帳法及び戸籍法の定める届出等の増減を加減して、毎月1日現在の推計人口として算出しています。

## 1 横浜市の世帯数と人口

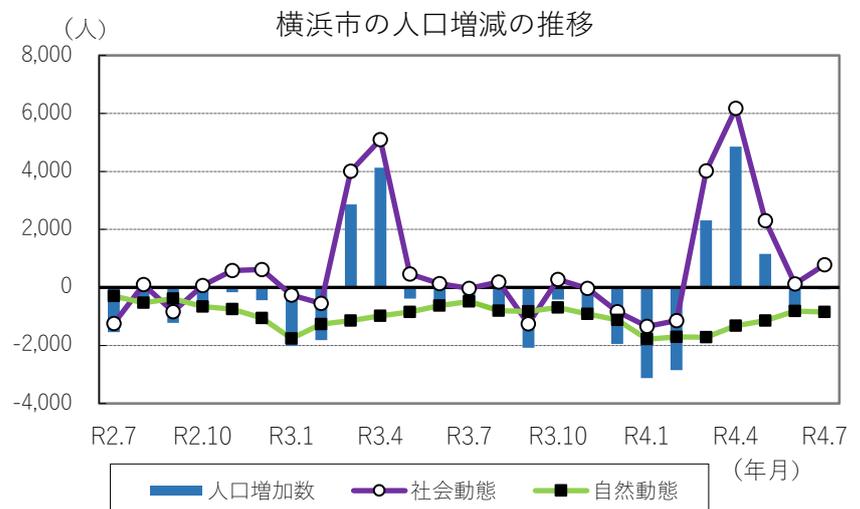
令和4年8月1日現在推計

区 分	世 帯 数	人 口			1世帯 当たり 人 員	面 積 (km <sup>2</sup> )	人 口 密 度 (人/km <sup>2</sup> )	届出による 前月比増減		前年同月 比の増減
		総 数	男	女				世帯数	人 口	
横浜市	1,781,296	3,773,607	1,861,857	1,911,750	2.12	437.78	8,620	663	-66	-4,442
鶴見区	146,706	295,775	152,464	143,311	2.02	33.23	8,901	-76	-158	-811
神奈川区	132,271	249,164	127,001	122,163	1.88	23.72	10,504	134	171	1,366
西区	58,252	105,582	53,318	52,264	1.81	7.03	15,019	155	274	766
中区	85,820	150,782	76,606	74,176	1.76	21.50	7,013	64	39	-111
南区	105,863	197,919	98,714	99,205	1.87	12.65	15,646	1	-56	-39
港南区	96,956	214,683	104,491	110,192	2.21	19.90	10,788	12	-107	-588
保土ヶ谷区	100,226	206,267	101,035	105,232	2.06	21.93	9,406	58	22	-1,154
旭区	107,727	242,757	116,932	125,825	2.25	32.73	7,417	-40	-114	-1,128
磯子区	79,463	165,844	81,566	84,278	2.09	19.05	8,706	33	-6	-592
金沢区	90,850	196,899	95,583	101,316	2.17	30.96	6,360	244	148	-1,247
港北区	179,101	361,729	180,276	181,453	2.02	31.40	11,520	19	161	1,587
緑区	80,769	182,873	89,777	93,096	2.26	25.51	7,169	-30	-106	-593
青葉区	135,092	310,694	149,797	160,897	2.30	35.22	8,822	59	-63	-519
都筑区	86,975	214,652	105,046	109,606	2.47	27.87	7,702	-26	-104	-71
戸塚区	124,089	283,671	138,117	145,554	2.29	35.79	7,926	15	-15	-645
栄区	54,013	121,015	58,936	62,079	2.24	18.52	6,534	-27	-45	355
泉区	63,849	151,657	73,435	78,222	2.38	23.58	6,432	36	-61	-538
瀬谷区	53,274	121,644	58,763	62,881	2.28	17.17	7,085	32	-46	-480

\* 面積は、国土地理院の「全国都道府県市区町村別面積調」(令和4年4月1日時点)を使用しています。

## 2 世帯数及び人口の推移

区 分	世 帯 数	人 口
29年10月1日	1,673,662	3,733,234
30年10月1日	1,690,932	3,740,172
元年10月1日	1,710,900	3,748,781
2年10月1日	1,753,081	3,777,491
3年10月1日	1,767,218	3,775,352
3年8月1日	1,768,468	3,778,049
4年3月1日	1,764,011	3,766,056
4年4月1日	1,772,142	3,768,363
4年5月1日	1,777,482	3,773,214
4年6月1日	1,779,834	3,774,369
4年7月1日	1,780,633	3,773,673



3 前月中の人口動態（行政区別）

令和4年7月中

区 分	社 会 動 態								自 然 動 態			人 口 増 減
	市 外 移 動			市 内 移 動			そ の 他	社 会 増 減	出 生	死 亡	自 然 増 減	
	転 入	転 出	増 減	転 入	転 出	増 減						
横浜市	10,786	10,070	716	5,235	5,233	2	59	777	1,956	2,799	-843	-66
男	5,668	5,466	202	2,659	2,658	1	23	226	980	1,525	-545	-319
女	5,118	4,604	514	2,576	2,575	1	36	551	976	1,274	-298	253
鶴見区	1,032	1,044	-12	238	323	-85	0	-97	161	222	-61	-158
神奈川区	935	732	203	457	461	-4	-12	187	140	156	-16	171
西区	609	371	238	316	262	54	-3	289	62	77	-15	274
中区	740	539	201	292	357	-65	-18	118	56	135	-79	39
南区	549	483	66	374	408	-34	5	37	90	183	-93	-56
港南区	336	366	-30	305	330	-25	14	-41	95	161	-66	-107
保土ヶ谷区	512	441	71	368	328	40	12	123	88	189	-101	22
旭区	406	465	-59	367	284	83	3	27	108	249	-141	-114
磯子区	368	334	34	297	303	-6	-2	26	82	114	-32	-6
金沢区	636	411	225	173	185	-12	-1	212	81	145	-64	148
港北区	1,466	1,329	137	448	502	-54	16	99	254	192	62	161
緑区	389	453	-64	223	244	-21	13	-72	90	124	-34	-106
青葉区	962	1,067	-105	242	199	43	13	-49	163	177	-14	-63
都筑区	526	612	-86	251	291	-40	8	-118	131	117	14	-104
戸塚区	610	628	-18	325	288	37	14	33	169	217	-48	-15
栄区	257	276	-19	164	148	16	1	-2	60	103	-43	-45
泉区	245	271	-26	203	177	26	-4	-4	81	138	-57	-61
瀬谷区	208	248	-40	192	143	49	0	9	45	100	-55	-46

※ 「その他」は、職権による記載と消除等です。

4 年次別人口動態

区 分	社 会 動 態								自 然 動 態			人 口 増 減
	市 外 移 動			市 内 移 動			そ の 他	社 会 増 減	出 生	死 亡	自 然 増 減	
	転 入	転 出	増 減	転 入	転 出	増 減						
平成30年中	147,977	134,397	13,580	70,864	70,824	40	-164	13,456	27,891	33,487	-5,596	7,860
令和元年中	151,930	135,653	16,277	69,242	69,195	47	-139	16,185	26,394	33,594	-7,200	8,985
2	142,051	127,562	14,489	70,573	70,532	41	-1,049	13,481	25,720	33,923	-8,203	5,278
3	139,021	131,362	7,659	70,660	70,628	32	-491	7,200	24,876	36,333	-11,457	-4,257
4年1-7月	97,409	86,902	10,507	40,433	40,414	19	380	10,906	13,391	22,719	-9,328	1,578
3年1-7月	93,498	84,370	9,128	43,078	43,059	19	-285	8,862	13,968	21,067	-7,099	1,763

\*\* 統計情報課からのお知らせ \*\*

● 統計メールマガジン<はまめる>

毎月、横浜市の人口をはじめとした統計情報をお届けします。

<https://ml.city.yokohama.lg.jp/sympa/info/stat-ml>



● 横浜市LINE公式アカウント

人口ニュースをLINEで提供します。友だち登録後、受信設定で、「お知らせ」の配信登録をお願いします。

<https://lin.ee/4J65IPa>



● SmartNews「横浜市チャンネル」

人口ニュースをSmartNewsで提供します。「横浜市チャンネル」の追加をお願いします。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/koho/sns/other/smartnews.html>



● Twitter横浜市広報課アカウント

人口ニュースをTwitterで提供します。アカウントのフォロー、そしてリツイートやいいねをお願いします。

[https://twitter.com/yokohama\\_koho](https://twitter.com/yokohama_koho)

